

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 6 月 26 日(2024.6.26)

【公開番号】特開 2023-4140(P2023-4140A)
【公開日】令和 5 年 1 月 17 日(2023.1.17)
【年通号数】公開公報(特許)2023-009
【出願番号】特願 2021-105659(P2021-105659)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 6 月 18 日(2024.6.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

始動口への遊技球の入球に基づいて当否判定を行い、該当否判定の結果が当りの場合に
当り遊技を実行する遊技機であって、
遊技者が操作可能な操作手段と、
前記当否判定の結果に基づいて演出表示を行う演出表示装置と、
前記演出表示中の所定の開始タイミングで可動役物を動作させて可動演出の実行を開始
し、所定の終了タイミングで前記可動演出の実行を終了する可動演出手段と、
を備え、

30

前記所定の開始タイミングとして第 1 開始タイミングと、該第 1 開始タイミングより後の
第 2 開始タイミングを有し、

前記第 1 開始タイミングで前記可動役物を動作した場合は前記所定の終了タイミングとし
て前記第 2 開始タイミングよりも前のタイミングである第 1 終了タイミングで前記可動演
出の実行を終了し、

前記第 1 開始タイミングで前記可動演出が実行された場合には、前記可動演出が実行され
なかった場合よりも前記当否判定の結果が当りとなる当り期待度が高く、
前記第 2 開始タイミングでは当り報知時に前記可動演出が実行され、
前記第 1 開始タイミングで実行される前記可動演出は第 1 演出態様で実行され、前記第 2
開始タイミングで実行される前記可動演出は第 2 演出態様で実行されるとし、

40

前記可動演出手段は、前記第 1 開始タイミング及び前記第 2 開始タイミングのいずれも
前記可動演出が実行される前記演出表示中において、前記第 1 開始タイミングよりも前の
タイミングで前記操作手段の操作がされた場合、前記第 1 開始タイミングに先んじて前記
可動役物を前記第 1 演出態様の前記可動演出の実行を開始し、前記第 1 終了タイミン
グ後且つ前記第 2 開始タイミングよりも前のタイミングで前記操作手段の操作がされた場
合、前記第 2 開始タイミングに先んじて前記可動役物を前記第 2 演出態様の前記可動演出
の実行を開始する

遊技機。

50